

青銅20K 圧力計用

Yamato

ニードルAコック

製品記号 : B20FN
PAT. PENDING

でもコックではありません、
ニードル弁です

でも90°開閉です



株式会社 大和バルブ

<http://www.yamatovalve.jp/>

便利な90°開閉式！ 結露にも腐食にも強いニードル弁です。

特徴



圧力計の向き調整が簡単！

ロックナット構造により圧力計の向きは任意に調整できます。

圧力計用ガスケットの準備は不要！

シールリングを標準装備しています。

保温・保冷施工ができ 結露防止効果がある！

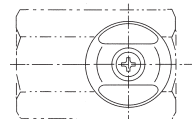
首長ハンドル採用により30mmまでの保温施工が可能です。

圧力計指針の振れを低減！

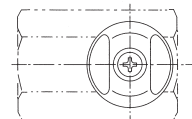
脈動による圧力計指針の振れをニードル式弁座を絞り低減させます。

ハンドル開閉状態が一目瞭然！

ニードル弁ですが約90°で開閉ができます。コック式ハンドルの向きで弁座の開閉状態がわかります。



開状態



閉状態

応力腐食割れの心配不要！

ボディは耐食性に優れた青銅製であり応力腐食割れの心配はありません。

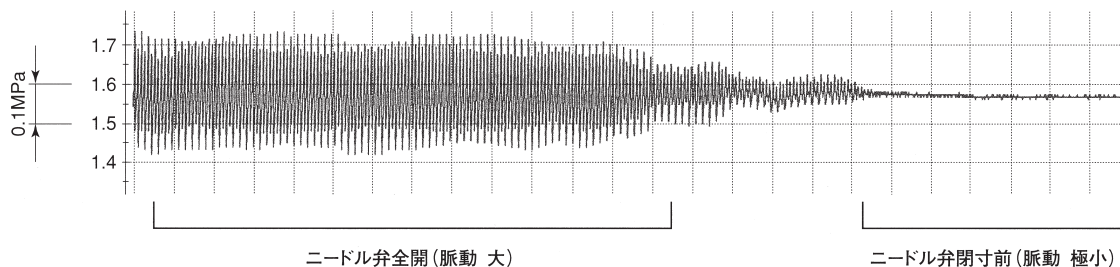


信頼性確認試験

■ 脈動減衰性能

圧力計指針の振れを抑える効果を確認するため、オシログラフにより脈動減衰性能を測定した。
図1の通りコックのニードル式弁座を絞ることにより脈動が減衰することが確認された。

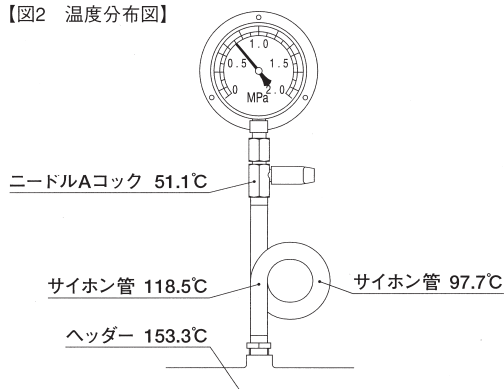
【図1 脈動減衰効果図】



■ 温度ドロップ測定

ある蒸気配管でサイホン管を介した場合の温度ドロップを測定した結果を図2に示す。
サイホン管の使用により温度が低下することが確認された。
コック部の温度が100℃以下であれば蒸気配管にも使用可能。

【図2 温度分布図】



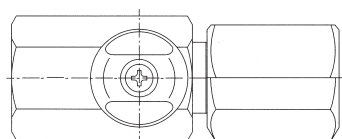
■ 耐圧破壊性能

水圧10MPaを加圧しても漏れ等の異常は見られず。

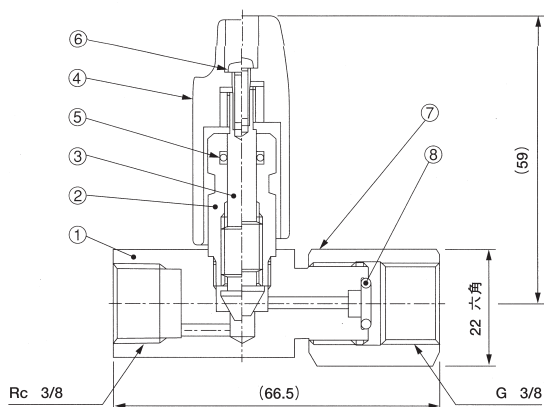
■ 耐寒性能

氷水の中に1時間浸漬させた後も漏れ等の異常は見られず。

構造・寸法



流れ方向
→



仕様

バルブ呼び径	3/8B(10A)	
最高許容圧力	100℃以下の水・蒸気	2MPa
	100℃以下の空気	1MPa
試験圧力	ボディ(水圧)	3MPa
	シート(水圧)	2.2MPa

部品・材料

品番	部品名	材質
1	ボディ	CAC406C
2	キャップ	CAC406C
3	スピンドル	CAC406C
4	ハンドル	POM
5	Oリング	FKM
6	小ねじ	高強度プラスチック
7	ナット	CAC406C
8	Oリング	FKM



■ 保 管

-10℃以下の低温、又は40℃以上の高温・多湿・振動のある場所に保管しないでください。▲注意
ごみ、ほこりがバルブに入ったり、付着しないように保管してください。

■ ねじ切り

管のねじは、JIS規格に規定されたねじを切ってください。
規格を外れた細ねじは、バルブを変形・損傷させ、漏れの原因となります。▲注意

■ 掃 除

管のねじ部、内面に付着した切粉・切削粉・ゴミ等を除去してください。〈漏れの原因となります。〉

■ シール剤

パイプのねじ部には、シールテープ又はシール剤を適量用いてください。
シールテープおよびシール剤がバルブ内に入り込まないようにしてください。

■ 方 向 性

バルブボディに流れ方向を示す矢印 → が表示されています。
流れ方向に正しく接続してください。

■ 配 管

蒸気ラインにはサイホン管をご使用ください。
仕様を外れた高温では、Oリングが劣化し、外部漏れの原因となります。▲注意

■ 開 閉

ハンドルはスパナ等工具で回しますと破損する恐れがあります
ので必ず指で回してください。▲注意

■ 凍 結

水抜き及び保温を行い、凍結しないようにしてください。
▲注意

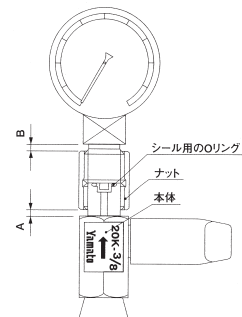
■ ねじ込み

パイプにバルブをねじ込む場合、バルブ六角部にスパナを掛け、20N-mのトルクを目安にねじ込んでください。ねじ込みトルクが大きいと変形や漏れの原因となります。▲注意

次に、圧力計を下記の手順に従い取付けてください。

- ① ニードルAコックにシール用のOリングが下図の位置にセットされていることと、本体とナットの間隙(下図のA)が3mm程度あいていることを確認してください。
- ② ナットは回転させず、圧力計の底面が突き当たるまで、圧力計を手でねじ込んでください。
- ③ ナットは回転させず、圧力計をご希望の向きになる位置まで、逆回転してください。
- ④ 圧力計の角部をスパナで固定し、ナット(本体ではありません)をスパナ等の工具で20N-m程度で締付けてください。締付け後、下図のAとBの両方に隙間があれば、ねじ込みは完了です。

Aの隙間がない状態で、ナットを締付けしないでください。
バルブを変形させ、漏れの原因となります。▲注意



- バルブを正しく使用していただくために、配管設計・施工前に必ず「配管設計施工要領・注意書」をお読みください。
- 製品の仕様・寸法などは改良等のため予告なく変更することがありますので、最新版であるか当社までご確認ください。

取扱店

 株式会社 **大和バルブ**
http://www.yamatovalve.jp/

本 社	〒141-0033 東京都品川区西品川1-2-8	TEL.(03)3492-6221(代) FAX(03)3492-5470
東 京 支 店	〒141-0033 東京都品川区西品川1-2-8	TEL.(03)3492-6221(代) FAX(03)3492-5470
大 阪 支 店	〒550-0005 大阪市西区西本町1-15-8 (富士ビル6号館6F)	TEL.(06)6538-2371 FAX(06)6532-7186
札幌営業所	〒003-0002 札幌市白石区東札幌2条5丁目2-1 (山忠ビル1F)	TEL.(011)816-8280
東北営業所	〒984-0002 仙台市若林区卸町東1-6-26	TEL.(022)231-1801 FAX(022)231-1802
北関東出張所	〒350-2217 埼玉県鶴ヶ島市三ツ木655	TEL.(049)-286-9636
横浜営業所	〒220-0011 横浜市西区高島2-5-12 (横浜DKビル7F)	TEL.(045)461-3203
名古屋営業所	〒453-0804 名古屋市中村区黄金通り2丁目51	TEL.(052)483-6270
彦根営業所	〒522-0213 滋賀県彦根市西葛籬町408	TEL.(0749)28-0643(代) FAX(0749)25-0103
九州営業所	〒816-0093 福岡市博多区那珂5-4-25	TEL.(092)471-8031
東京配送センター	〒141-0033 東京都品川区西品川1-2-8	TEL.(03)3492-6221(代) FAX(03)3492-5470
彦根配送センター	〒522-0213 滋賀県彦根市西葛籬町408	TEL.(0749)28-0643(代) FAX(0749)25-1579
彦根工場	〒522-0213 滋賀県彦根市西葛籬町408	TEL.(0749)28-0643(代) FAX(0749)25-0103



この印刷は、環境保護のため指定された
GCA(大豆由来)によるSOY INK(大豆由来)
有機化合物類に由来した環境に優しい
インク(大豆由来)で印刷しております。